【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】令和6年3月27日(2024.3.27)

【国際公開番号】WO2021/176824
【出願番号】特願2022-504993(P2022-504993)
【国際特許分類】
B32B 9/00(2006.01)
B32B 9/04(2006.01)
B32B 27/18(2006.01)
B32B 27/32(2006.01)
B32B 27/06(2006.01)
B65D 65/40(2006.01)
【ＦＩ】
B32B 9/00 A
B32B 9/04
B32B 27/18 Z
B32B 27/32 E
B32B 27/06
B32B 27/32 Z
B65D 65/40 D

【手続補正書】
【提出日】令和6年3月15日(2024.3.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
樹脂基材と、
前記樹脂基材の少なくとも一方の面側に設けられる酸素バリア性皮膜と、
前記樹脂基材と前記酸素バリア性皮膜の間に設けられる、下地層および無機酸化物層のいずれか一方または両方とを備え、
前記樹脂基材はポリエチレンフィルムであり、
前記樹脂基材の一方の面は、下記測定方法で測定される黒色面積率が０．１５％以下である、ガスバリア性フィルム。
＜測定方法＞
樹脂基材の一方の面の１２８１μｍ四方の任意の領域を光学顕微鏡で撮影して、１０２４×１０２４ｐｉｘｅｌの撮影画像を取得し、画像解析ソフトを用いて、前記撮影画像を２５６階調のモノクロ画像に変換し、前記モノクロ画像における輝度の最頻値から３０を減じた値を閾値とし、前記閾値未満を黒、前記閾値以上を白として前記輝度を２値化し、前記１２８１μｍ四方の領域における１００μｍ^{2}以上のサイズの黒色領域の総面積の割合を黒色面積率とする。
【請求項２】
樹脂基材と、
前記樹脂基材の一方の面である第一面側に形成される酸素バリア性皮膜とを備え、
前記樹脂基材と前記酸素バリア性皮膜との間に、下地層および無機酸化物層の少なくとも一方を有し、

前記樹脂基材は、２以上の樹脂層を有し、
前記２以上の樹脂層のうち、前記第一面を形成する樹脂層がポリオレフィン系共重合樹脂からなり、かつ前記第一面は、下記測定方法で測定されるフェレ径８μｍ以上の突起が２０個／ｍｍ^{2}以下である、ガスバリア性フィルム。
＜測定方法＞
樹脂基材の第一面の３６．６ｍｍ四方の任意の領域に、白色ＬＥＤライン光源を用いて光源距離１００ｍｍ、入射角８３°で光照射し、測定角９０°の透過光をモノクロラインカメラで撮影して撮影画像を取得し、前記撮影画像から３５５１画素×５６８４画素（２．５×４．０ｍｍ）の解析用画像を切り出し、前記解析用画像中のフェレ径８μｍ以上の突起をカウントする。

【請求項３】
前記樹脂基材がポリオレフィン系樹脂である、請求項２に記載のガスバリア性フィルム。

【請求項４】
前記樹脂基材がアンチブロッキング剤を含有する、請求項１または２に記載のガスバリア性フィルム。

【請求項５】
前記下地層の厚みが０．０１～１μｍである、請求項１～４のいずれか一項に記載のガスバリア性フィルム。

【請求項６】
前記下地層は、主成分として有機高分子を含み、
前記有機高分子は、ポリアクリル系樹脂、ポリオール系樹脂、ポリウレタン系樹脂、ポリアミド系樹脂、及び、これらの樹脂の反応生成物の少なくとも１つを含む、請求項１～５のいずれか一項に記載のガスバリア性フィルム。

【請求項７】
前記無機酸化物層の厚みが１～２００ｎｍである、請求項１～６のいずれか一項に記載のガスバリア性フィルム。

【請求項８】
前記無機酸化物層が、酸化アルミニウムまたは酸化ケイ素である、請求項１～７のいずれか一項に記載のガスバリア性フィルム。

【請求項９】
前記酸素バリア性皮膜の厚みが０．０５～１μｍである、請求項１～８のいずれか一項に記載のガスバリア性フィルム。

【請求項１０】
前記酸素バリア性皮膜が、金属アルコキシド、金属アルコキシドの加水分解物、及び、金属アルコキシド或いは金属アルコキシドの加水分解物の反応生成物の少なくとも１つと、水溶性高分子とを含む皮膜である、請求項１～９のいずれか一項に記載のガスバリア性フィルム。

【請求項１１】
前記酸素バリア性皮膜が、シランカップリング剤、シランカップリング剤の加水分解物、及び、シランカップリング剤或いはシランカップリング剤の加水分解物の反応生成物の少なくとも１つを含む、請求項１０に記載のガスバリア性フィルム。

【請求項１２】
前記酸素バリア性皮膜が、ポリカルボン酸系重合体（Ａ）のカルボキシ基と多価金属化合物（Ｂ）との反応生成物であるカルボン酸の多価金属塩を含む、請求項１～９のいずれか一項に記載のガスバリア性フィルム。